

会議名	第1回千郷地域協議会		公開
日時	令和6年4月24日(水) 午後7時00分～午後8時40分	場所	西部公民館 多目的ホール
出席者	(委員) 竹下順、林義和、宮本晴由、熊谷則之、鈴木松男、今泉浩一 山川元男、藤原栄司、松井俊一、伊藤俊寿、菅原次郎、藤田秀雄 峯野秀夫、古瀬剛、佐野英二、杉木広美、近藤武、小柳津知恵 寺田一成、鈴木ちひろ、中島利夫、河合秀典、中村茂、佐々茂己 山崎明美、鈴木八百子、鈴木ゆみ子、北尾志穂		
	(事務局及び市) 千郷自治振興事務所：今泉雅晴所長、宮本博之(正担当) 市民協働部：吉林和久部長 市民自治推進課：杉本晶子参事、岡本晃治(副担当)		
欠席者	(委員) なし	傍聴者	なし
配布資料	次第 資料1 令和6年度千郷地区地域活動支援員担当名簿 資料2 令和6年度千郷地域協議会委員名簿 資料3 千郷地域協議会だより発行例(参考) 資料4 報酬等の支払いについて(様式) 令和6年度地域計画策定分科会委員名簿(案) 千郷地域協議会地域計画推進アドバイザー委員構成(案)		

議題・議事・発言等(要点記録)

1 開会・あいさつ

千郷自治振興事務所今泉所長による挨拶。

2 職員紹介

「事務局」及び「市民協働部市民自治推進課」関係職員の自己紹介が行われた。

3 地域活動支援員紹介

配布された会議資料資料1により事務局より、地域活動支援員制度の概要が説明され千郷地域自治区へ配置されている地域活動支援員のうち、本日会議参加された地域活動支援員により自己紹介が行われた。

4 千郷地域協議会委員 委嘱辞令交付

地域協議会委員として新たに委嘱される方18名に対し、市長の代理として市民協働部吉林部長より辞令の交付が行われた。

5 議事

はじめに事務局により本日の会議成立の報告を行った後、会議録署名委員の選出方法の提案が行われ、今年度も例年と同様に、会長及び会長以外の2名の方(資料2名簿の順)に署名していただくこと、さらに、その2名の選出については名簿順とすることが事務局より提案され、満場一致で承諾がなされた。

上記のとおり承諾された事に伴い今回の会議録署名委員は、会長を除く2名については「宮本晴由」委員、「熊谷則之」委員にお願いすることとし、両名共にこれを承諾された。

第1号議案 会長及び副会長の選任について

事務局より千郷地域自治区地域協議会に関する運営要綱に従い、会長1名・副会長3名を選任することを説明、さらにその選任方法、また、会長の職を代理する副会長の順位について原則千郷区長会の推薦に基づき指名し選任することの説明を行い、本年度千郷区長会代表である「瀧下一美」委員へ委員の推薦を求め、会長に「竹下順」氏、副会長に「林義和」氏、副会長「菅原次郎」氏、「藤田秀雄」氏が推薦がされた。

この推薦を受け、採決に移り満場一致で承認がなされた。

また、あわせて職務代理の順位についても千郷区長会より、菅原次郎委員、林義和委員、藤田秀雄委員の順位として推薦がされ何れも満場一致で承認がされた。

その後、会長・副会長3名それぞれ席を移動し、これからの会議の進行を事務局から会長にお任せすることとした。

第2号議案 前年度からの引継ぎ事項について

4月10日（水）に開催された研修会時に配布されたファイル及び本日配布された資料により事務局から、昨年度の地域協議会からの引継ぎ事項について詳細説明が行われ、特に今回の会議で協議し決定していただく必要のある地域計画策定分科会の委員構成及び地域計画推進アドバイザー委員会委員の推薦について協議が行われた。

はじめに、地域計画策定分科会の委員構成について協議されたが、特に意見・異議等の発声も無かったことから、地域計画策定分科会構成名簿（案）を事務局にて作成してある旨が報告され、その事務局（案）を全委員に確認いただいた後、採決により委員構成については事務局で作成した地域計画策定分科会構成名簿（案）のとおりとして承認がされた。

引き続き、地域計画推進アドバイザー委員会委員の推薦について協議が行われた。

アドバイザー委員会の構成については、設置規程により10名以内と定められているという事務局からの説明、及び、過年度より委員として携わっていただいていた一番年度の古い年度の会長及び筆頭副会長には交代していただき、今後は順次そうした古い年度順の会長・筆頭副会長と交代することとして前年度地域協議会により方針決定がされている旨の説明がされた。

（本件についての質問）

問1. 地域計画推進アドバイザー委員はどのような役割を担っているか。

答1. 本地域協議会により策定された地域計画に基づき、地域課題解決に向けた事業提案や取組み、仕組み構築などの助言を地域協議会に対し行っていただいている。具体的には、次年度千郷地域自治区予算事業の策定時において、地域協議会での協議内容への助言や事業実施計画策定時への助言、また、地域計画推進に関する進捗についても分析やそれに対する助言もいただいております。地域協議会としてはそうした助言を参考に地域課題解決に向けた事業実施や新規事業実施など行っている。

問2. このまま地域計画推進アドバイザー委員はどんどん増えていくのか。

答2. 設置規程に基づき10名以内としているため、経験年数を多く重ねている委員から交代している。

問3. 地域計画推進アドバイザー委員会のこれまでの助言など、過去の具体的な案件で説明していただきたい。

答3. 具体的な案件として、令和4年度新規事業の立ち上げの際、地域協議会での協議内容であった林道雁峰線の施設改良に関する事業化において具体的な助言をいただいたことにより事業化がされた経緯がある。地域計画推進アドバイザー委員として、林道雁峰線の状況把握を実際に現場へ行き、必要性の有無、また、地域課題としての優先度など精査をされ助言いただいた経緯がある。

その他、意見を求めたが特に発言も無かったことから推薦者原案を事務局にて作成してある旨が報告され、その事務局（案）を全委員に確認いただいた後、採決により推薦者については事務局で作成した名簿（案）のとおりとして満場一致により承認がされた。

このことについては、事務局により推薦者となった昨年度の会長・筆頭副会長2名にその旨をお伝えし、ご本人のご意向も聴き取りながら2名の承諾を得ていただき、今後開催される地域協議会の場で報告して貰えるよう会長より依頼がされた。

第2号議案のうち引継ぎ事項の中での協議しなければならない内容については以上で完了したため、その他に前年度引き継ぎ事項についての意見や質問等について意見を求めたが、特に発言も無かったことから、すべての引き継ぎ事項について本年度地域協議会として引継ぎすることについて採決に移り、満場一致で承認とされた。

第3号議案 年間会議開催スケジュール（案）について

今年度の地域協議会開催スケジュール及び地域計画策定分科会開催スケジュールについて事務局より説明がされた。

例年本地域協議会の開催については、西部公民館で19時から水曜日に開催することを基本としており、先に開催された研修会時に配布されたファイルに添付されている年間開催計画案は、そのように示してあることが説明された。

なお、地域活動交付金の審査会（第3回地域協議会）だけは6月23日（日）に予定されていることが補足され、また、地域活動交付金の申請状況によっては1日で全ての審査を完了できない場合も想定し、予備日としても翌週の30日（日）も年間開催計画案には示されている旨の補足説明もされた。

本原案について、意見や質問等について発言を求めたが、特に意見・質問等も無く事務局より提示された開催スケジュールの原案について採決に移り、満場一致で承認とされた。

6 説明・報告事項

以下の4点について事務局より説明、また報告が一括して行われた。

(1)千郷地域協議会だよりの発行について

配布された資料3により地域協議会での協議内容及び採決状況、また各種事業実施など、地域協議会だよりを発行し地域住民に周知することの説明がされた。

(2)地域活動交付金の申請状況について

令和6年4月24日時点において、事務局に事前の相談をされているものはあるものの、申請されているものは0件であることが報告された。

(3)報酬及び費用弁償について

配布された資料4により、本日持参された委員は事務局へ渡して欲しい、振込先の変更をしたい継続委員が居れば申し出て欲しい旨の説明がされた。

7 連絡事項

(1)第1回地域計画策定分科会の開催（案）について

(2)第2回地域協議会の開催（案）について

(3)第3回地域協議会の開催（案）について（令和6年度地域活動交付金審査会開催（案））

上記(1)から(3)について、それぞれ事務局より連絡がされた。

8 閉会